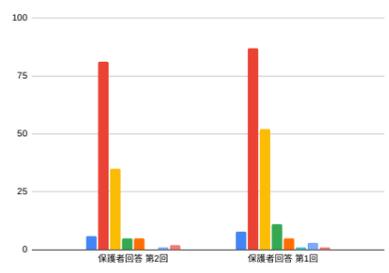
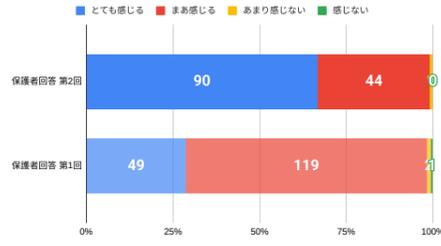
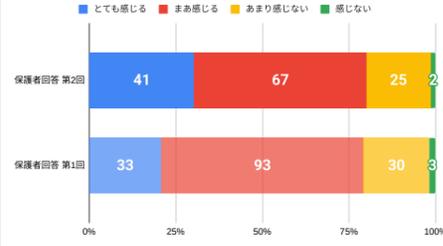


令和7年度学校評価 第2回 保護者アンケート

研究1・2 学校は分かりやすい授業を展開していると感じますか。【研1・2】

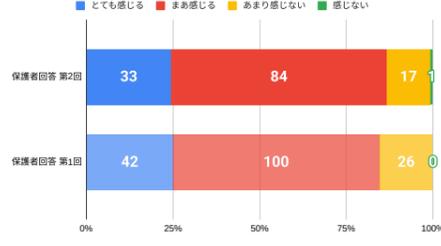


研究7・お父さんは意欲的に学んだり、自ら問題を解決しようとしていたりと感じますか。【研7】

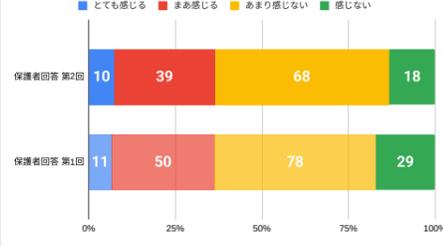


第2回保護者アンケートでは、「分かりやすい授業」と感じる回答が引き続き高く、肯定的回答は第1回168人（約98%）から第2回134人（約99%）へと高水準を維持しました。特に「とても感じる」は49人から90人へ増加し、授業改善の成果がより強く実感されています。また、「意欲的に学んでいる」との項目でも「とても感じる」が33人から41人へ増加しました。一方、家庭学習時間では「1時間以上」の割合がやや減少しており、学習の質や継続性については学校と家庭の連携強化が今後の課題です。

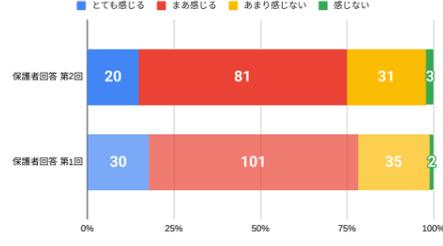
生活4 お父さんは家庭や地域の中で、挨拶をする習慣が身に付いていると感じますか。【生4】



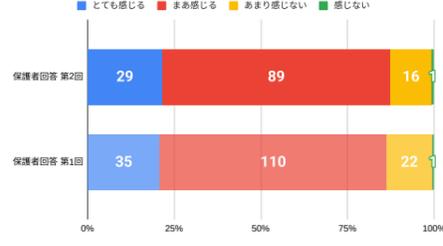
生活6 お父さんは片付けや整理整頓する習慣が身に付いていると感じますか。【生6】



生活7 お父さんは相手や場に応じた丁寧な言葉遣いをすることができていると感じますか。【生7】

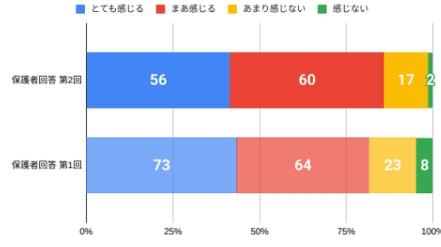


生活8・9 学校はいじめの未然防止、早期発見・解決に取り組んでいると感じますか。【生8・9】



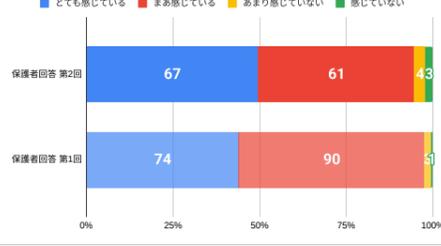
否定的ポイントが顕著な項目が【生活6】です。第1回目のアンケートと同様の結果となりました。学校は集団生活ですので、児童は時間で行動しているため、学校で整理整頓できるのは、整理整頓をする時間を設けられていることが理由だと考えられます。ご家庭でも、「金曜日の〇時～〇時は整理の時間」など、時間を設定して取り組ませると良いと考えます。いじめの未然防止・早期発見・解決の取組【生8・9】は、学校としては児童または保護者から訴えがあった3時間以内にいじめ対策委員会を開き、情報を共有しなから組織として取り組んでいきます。また、週に1回児童の様子を共有し、共通理解を固りながら教育活動に取り組んでいます。児童が安心して学校生活を過ごせるように、取り組んでいきます。

体育1 お父さんは外遊びや運動に親しんでいると感じますか。【体1】



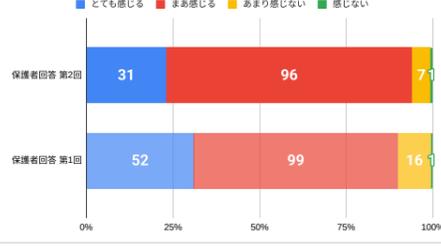
第1回目比べて多少、肯定的回答が増加しています。持久走週間やなわ跳び週間等もあり、2学期以降体育的な活動が増えたのも要因だと思います。児童の評価では、運動に親しんでいる児童が9割を超えていますので、ご家庭でも家族で体を動かす等していただければと思います。

地域1 お父さんは自分の地域を好きだと感じますか。【地域1】

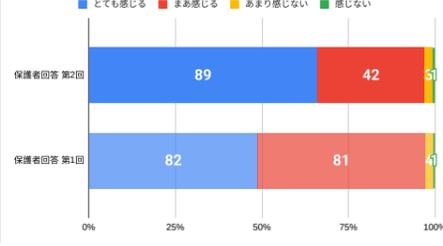


第1回と比較し、第2回のほうが肯定的な意見が多くなっています。教員アンケート【地域1】の通り、第1回と比較して第2回の方が地域と連携して活動を行った結果だと考えられます。引き続き地域との密な連携を行っていきます。

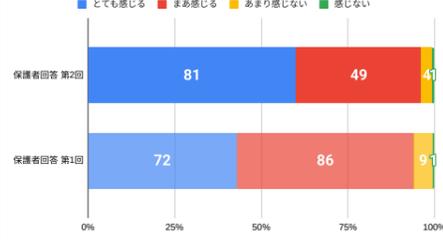
その他1 学校は保護者に対して、教育活動や教育内容に関する情報を提供していると感じますか。



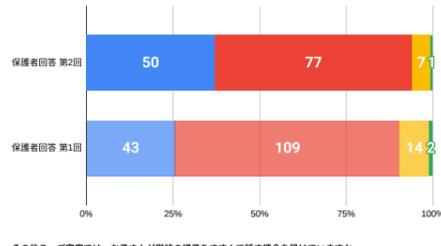
その他2 保護者会や学校公開に参加したいと感じますか。



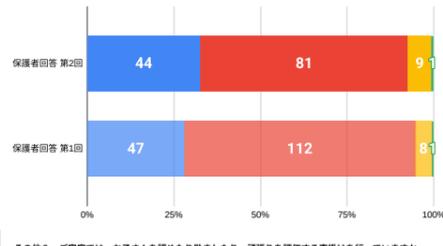
その他3 教員はお父さんのよさを認めたり助ましたりし、適切に評価していると感じますか。



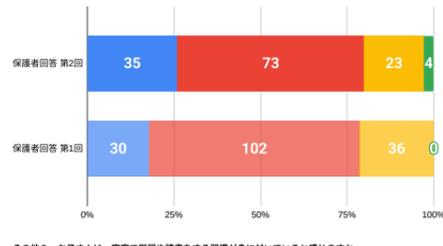
その他4 お父さんの学級は落ち着いて学習できる雰囲気だと感じますか。



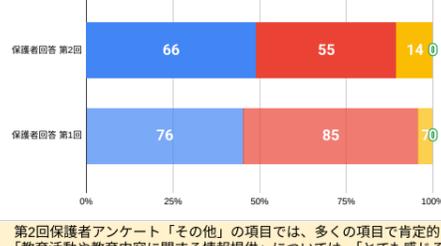
その他5 ご家庭では、学校の経営方針の内容をご理解いただけていますか。



その他6 お父さんは、家庭で決めた役割や仕事をすすんで取り組むことができていると感じますか。



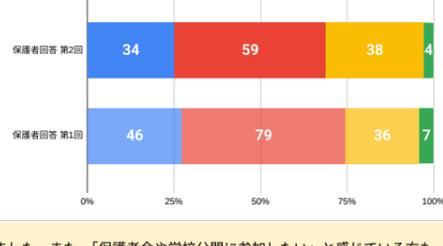
その他7 ご家庭では、お父さんが学校の様子をすすんで話す機会を設けていますか。



その他8 ご家庭では、お父さんを認めたり助ましたり、頑張りを評価する声掛けを行っていますか。



その他9 お父さんは、家庭で学習や読書をする習慣が身に付いていると感じますか。



第2回保護者アンケート「その他」の項目では、多くの項目で肯定的な回答が高い割合を占めました。「教育活動や教育内容に関する情報提供」については、「とても感じる」「まあ感じる」を合わせて約94%となり、第1回（約91%）より向上しました。また、「保護者会や学校公開に参加したい」と感じている方も約97%と高い水準を維持しており、学校と家庭とのつながりへの関心の高さがうかがえます。「教員がお父さんのよさを認め、適切に評価している」と感じている割合も約96%で、第1回より向上しました。学級の落ち着いた雰囲気についても約94%が肯定的に捉えており、安心して学べる環境づくりが一定の評価を得ていると考えます。一方で、「家庭での学習・読書習慣」については肯定的回答が約69%にとどまり、「あまり感じない」「感じない」が約31%と他項目より高い割合となりました。今後は家庭学習の具体例や取組方法をより分かりやすく発信し、学校と家庭が連携して学習習慣の定着を図ってまいります。引き続き、保護者の皆様と協力しながら、子供たちの健やかな成長を支えていきたいと考えております。なお、第2回保護者アンケートの回答率は28.2%（135/479世帯）でした。第1回（35.7%）よりやや低下しており、より多くのご意見を学校運営に生かしていくことが今後の課題です。これまでは保護者面談での呼びかけや待ち時間に回答できるQRコード掲示などを行ってまいりましたが、次年度は回答期間の延長やリマインド配信、設問の見直しなどを行い、より回答しやすい環境づくりを進めてまいります。引き続きご協力をお願いいたします。